

科目名	市民社会論特講	担当者	ノムラ 舞衣 野村 舞衣	期間	通年	単位数	4
-----	---------	-----	-----------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	日本の市民社会論と世界中での民主化，市民社会論形成の史実（市民社会，個人，集団の相互連関）を紐解き検証する。また気候変動や貧困をはじめグローバル経済社会の複雑な課題に直面する中，非営利組織や一般市民がアクターなる「市民社会」が政府，政府間機関，経営資源（人財，技術，カネ，情報）を持つ企業との補完・協業関係の発展は不可欠，グローバル競争激化，生産性の飛躍とあわせセクターを跨ぎ相互に連環し，社会間の軌轢を機会に変え，マルチステークホルダー間の課題を解く協働力を「共通価値の創造」の視点から鑑みる。		
到達目標	グローバル経済社会の複雑な課題に対し市民社会の醸成及び他のステークホルダーとの補完・協働関係から伺える課題を整理し，最新の知見を基に，その課題に対して取り組む方向性を見出す方法論を身に付ける。		
学修方法	レポート課題に沿ってテキストや時事問題を基に自分自身の関心に添う社会課題を取巻く市民社会の役割及び協働と考えられる題材を取り上げ，その題材に対して，必要な文献の検索を行い，それに対する考え方をレポートとしてまとめる。		
スケジュール	前期：教材1のレポート課題(1)の草稿は7月末，課題(2)は8月末を目処に提出する。取り上げる題材については，草稿としてまとめる前に，メール等で相談することが望ましい。いずれの課題も9月中旬までに最終稿を提出する。 後期：教材2のレポート課題(1)の草稿は11月中旬，課題(2)は12月中旬を目処に提出する。取り上げる題材については，草稿としてまとめる前に，メール等で相談することが望ましい。いずれの課題も2017年1月課題提出締切日までに最終稿を提出する。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	75%	レポートの内容に関し取り上げた題材の適切性，考え方の科学性・妥当性，最新の知見の反映，自分自身の専門分野との関連性等を評価。
	平常評価	25%	レポートの構成や表現に関し全体の記載方法，図・表の活用方法，引用文献の記載方法等を評価。
履修者への要望	不明な点は電子メールを活用し，積極的に質問頂きたい。題材の選択は自由だが，着想が本人の実生活へ適応できる題材が望ましく多角的な洞察が知行合一への動機の視座に訴えかけているかを見据える。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 植村邦彦 教材名： 『市民社会とは何か？基本概念の系譜』（平凡社，2010年） ISBN:978-4-58-285559-3 940円+税 著者名： 世古一穂 教材名： 『参加と協働のデザイン—NPO・行政・企業の役割を再考する』（学芸出版社，2009年）ISBN:978-4-76-152472-2 2,500円+税 市民社会概念と語義に遡り日本での受容経緯を解明し思想と実践の核心を探る。又、法制度や社会の仕組みという視座から俯瞰し本質に基づく市民社会，政府，政府間機関，企業との協働の姿を鑑みグローバル経済社会における役割への理解を深める。
参考図書	メディアから時事問題を紐解く。
履修上のポイント	日本の市民社会論と世界中での民主化，市民社会論形成の史実（市民社会，個人，集団の相互連関）を紐解き検証する。気候変動や貧困をはじめグローバル経済社会の複雑な課題に直面する中，非営利組織や一般市民がアクターなる「市民社会」が政府，政府間機関，経営資源（人財，技術，カネ，情報）を持つ企業との補完・協業関係の協働力を鑑みる。
レポート課題 1	市民社会論の史実（18世紀以降，欧米における市民社会，個人，市民結社の関係）を創り上げた思想哲学を考察後，現代の市民社会と公共性の構造転換（ソーシャルチェンジ）の理論と実践を紐解きレポートに纏める（2,000文字） <b>留意点：</b> 敢えて参考図書に加えなかったが，シュテファン＝ルートヴィヒ・ホフマン『市民結社と民主主義 1750-1914』，ジョン・ロック『統治二論』，ロバート・D・パットナム『孤独なボウリング』，ユルゲン・ハーバマス『第2版公共性の構造転換』，ロールズ『正義論』，ウォルツァー『正義の領分』は市民社会を精読し背景知識を理解する。
レポート課題 2	グローバル経済社会の複雑な課題に直面する中，市民社会が政府，政府間機関，企業との補完・協業関係での取組事例を＜社会課題＞を軸に考察，自分なりの気づき，分析を基にレポートを纏める（2,000字程度）

基本教材 2	
教材の概要	著者名： マイケル・ポーター 教材名： 『共通価値の戦略』（ハーバードビジネスレビュー2011年6月号）ダイヤモンド社 500円+税 アマゾンなどで購入 協働を基に昨今世界的に注目を集める「共通価値」（shared values）は社会のニーズや問題に取り組むことで社会的価値を創造し，その結果，経済的価値が創出するというアプローチである。共通価値がもたらすチャンスを見極め，新しい資本主義の考え方，共通価値創造に取組みを検証からの方法論，効果測定を事例から紐解く。
参考図書	『CSRとCSVに関する原則』の目指すもの（CSRとCSVを考える会） （manaba上に添付のPDFもしくは下記リンクより） <a href="http://www.csonj.org/csr-csv/">http://www.csonj.org/csr-csv/</a> <a href="http://www.csonj.org/csr-csv/pdf/2014-05-21-csr-csv.pdf">http://www.csonj.org/csr-csv/pdf/2014-05-21-csr-csv.pdf</a> 「限界費用ゼロ経済」（NHK出版 978-4-14-081687-5） <a href="https://www.nhk-book.co.jp/shop/main.jsp?trxID=C5010101&amp;webCode=00816872015">https://www.nhk-book.co.jp/shop/main.jsp?trxID=C5010101&amp;webCode=00816872015</a>
履修上のポイント	社会的価値の創造で経済的価値を創造する3つの方法を分析し，市民社会活動が戦略的事業と直結し得るか否か，ポーター教授らが提示する共通価値取組みの方法論また効果測定に関し批判的思考を深掘し，「協働」の意義を各人が俯瞰する。
レポート課題 1	社会的価値を創造で経済的価値を創造する3つの方法を分析し，市民社会の活動が戦略的事業と直結し得るか否か事例から分析，レポートに纏める（2,000文字）
レポート課題 2	ポーター教授らが提示する共通価値取組みの方法論また効果測定に関し批判的思考を深掘し，「協働」の意義を軸に考察，自分なりの気づき，分析を基にレポートを纏める（2,000字程度） <b>留意点：</b> 最新論文故，日本語訳は出ていない。原文を紐解き批判的思考を養う機会とする。